

株式会社 田井鐵工

アルミダイカスト金型設計・素材鋳造・ 機械加工まで一貫生産体制を構築



企業の特徴・強み

当社独自にカスタマイズされた全自動機械加工ラインを配備しています。この独自の加工ラインにより、鋳造から加工まで一貫生産が可能です。小物から大物まで、様々な大きさに対応でき、多種多様な製品を製造することができるのも当社の強みの1つです。

新規受注を続ける中で、新たな製品に対応可能なラインを組み立て、新しいロボットを導入するなど、新しい生産ラインを構築し続けています。最近、国立大学と自動外観検査の導入について共同研究を行っています。共同研究を実施する中で、常に新しい取組ができないか模索し、新たな技術へ挑戦を続けています。

地域に根付いた企業として、地元雇用を促進しています。また、性別・国籍に関係なく多様な人材の採用も積極的に進め、豊かな社会の実現に貢献すべく、SDGsの取組を続けています。



オンリーワン認定製品・技術について



バッテリーの電気エネルギーを回転エネルギーに変換し、停止しているエンジンを始動するための電動機であるスターター用アルミダイカスト部品で世界シェア約2割を占めています。

アルミダイカスト製品は、肉厚が1mm程度の非常に薄い箇所があり、アルミのため、機械がワークを掴むと歪み、歪んだまま加工すると寸法が合わないことが多々あります。歪みが戻った際にはサイズが合っていないかもしれません。また、切粉やバリを完全に除去し、ミクロンオーダーの加工精度で大量に納品しなければならないため、難易度が高い製品です。これまでのノウハウの積み上げが、自動加工ラインの技術力向上に繋がり、1日に生産できる台数が飛躍的に増え、電動パワーステアリングシステム用アルミダイカスト部品の量産化に成功しました。

また100年に渡り培ってきた金属加工の技術・経験と最新鋭機器との融合により中小型から大型のアルミダイカスト金型設計・素材鋳造・機械加工まで一貫した内製が可能です。



最新トピックス・アピールポイント

2022年には、多可R&Dセンターの第二工場を設立し、自動車の電動化に対応すべく新工場を稼働いたしました。直近のトピックスとしましては、経済産業省・中小企業庁の「はばたく中小企業・小規模事業者300社」(令和5年度)の一社に選ばれました。

また、兵庫県・製造業の企業様限定で、ミャンマー人エンジニアの採用支援サービス「タイリク」他、農福連携を目指すアグリビジネスも開始しました。

COMPANY PROFILE

主に自動車の電装部品、水中ポンプの製造・加工を行っています。自動車の電装部品では、エンジンやx E V用のアルミダイカスト部品を、顧客を通じて世界の自動車メーカーへ年間約3,000万台の部品を供給しています。

当社は創業時、織物関連の事業から始まり、現在は自動車用電装部品・水中ポンプ事業へと変化してまいりました。2018年4月に創業100年を迎える事ができたのもお客様に信頼され地域社会に愛されてきたがゆえに今日があると思っております。

これからも、コーポレートスローガン「BANSHUから世界へ」の理念の下、当地に根付いた企業活動を通じ、地域社会の発展に寄与する為、製造技術を希求し、顧客及び社会に貢献し、愛されるよう取り組んでまいります。

DATA



所在地	西脇市上野323-1
従業員数	428名
資本金	1,000万円
設立	1918年4月(創業)
代表者	代表取締役 田井 三治